

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	15210	電話	042-769-8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉	課	
事務事業名	身体障害者スポーツ大会			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・レクリエーションの振興	63以前年度
施策名	第1施策	スポーツ・レクリエーション活動の促進	

2 実施根拠及び関連法令等

神奈川県身体障害者スポーツ大会実施要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

県市協調事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
身体障害者に対し、各種スポーツ大会の参加支援を行うことにより、健康の維持、体力の増進並びに活発な精神活動の促進を図る。	市内在住の身体障害者
	対象数 11,509人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
<神奈川県身体障害者スポーツ大会> 5月19日(日)、6月16日(日)、7月28日(日)の3日間開催 参加者数199人 <全国障害者スポーツ大会> 11月9日(土)～11日(月)の3日間開催 参加者5人(県代表選手として参加、うち2人知的障害者) <全国ろうあ者体育大会> 9月14日(土)～16日(月)の3日間開催 参加者2人(県代表選手として参加) <けやき大会> 3月2日(日)開催 参加者57人	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	相模原市障害者福祉計画
計画年次	10年度～22年度
	障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実施計画(前期H10～14、中期H15～18、後期H19～22) スポーツ・レクリエーションの振興

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	参加者数増減率(%)	本年度大会参加者数 / 前年度大会参加者数 × 100 H11:301人 H12:289人 H13:307人 H14:256人 県大会とけやき大会の合計	大会参加者の増減率からスポーツの振興状況を見る	96	106	83	100	100
	活動指標	参加者数 / 参加希望者数 × 100	大会の参加希望者に対する対応状況を見る	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	700H	700H	700H	700H	700H
	人件費	2,912	2,912	2,912	2,912	2,912
	その他経費					
	合計	4,612	4,528	4,061	4,270	4,270
	特定財源					
	対象数	10,694	11,085	11,509	12,100	12,721
	対象の単位あたり経費	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	各種スポーツ大会では、参加者数も非常に多く障害者スポーツ振興の目的を十分達成している。
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 障害者を対象にしたスポーツ大会は、まだ開催されている数が少なく、参加を促進していくためには、市による参加支援は必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		各種スポーツ大会への参加支援を行うことで、身体障害者に対しスポーツに接する機会及び目標を与えることは、スポーツ及びレクリエーションを振興していく上で有効である。
		説明	
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 最小限の職員数による対応とコスト削減に努めており、費用対効果は妥当である。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	年齢等の制限はあるものの、市内在住の全ての身体障害者を対象にしており、公平性は問題ない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 多くの参加者が得られるよう、より一層大会の周知に努める。	手段	事業費は必要最低限であるため、経費の削減は難しい。
		削減額	0 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較 県内全て自治体で大会への参加支援等を行っている。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 各種スポーツ大会では参加者が好成績を残しており、そのことによって個人的にも熱心に練習している者も多い。スポーツ・レクリエーションをより振興していくためにも、今後も継続していく。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--